



# 9月 あひるぐみだより

常磐保育園 2023年8月31日

あひるぐみ担任 長尾麻里 松久遥 尾関雅恵 村山早苗 安藤直美

まだまだ暑さの続く中、子どもたちは元気に水遊びを楽しみました。プールにも慣れ親しみ、ワニさんになってみたり、容器に水を溜めてお店屋さんになってみたり。沢山の遊び方を見つけることができました！水遊びなど感触遊びも大好きなあひる組さん。「あお！」など色に興味をもって遊んだり、冷たくて気持ちがいい感触を楽しんだりしました。また戸外遊びが始まりますが、水分補給や休息をしっかりととりながら、身体を動かして遊ぶ楽しさを十分味わっていきたいと思います。



## 「イヤ!」「イヤ!」は自我の芽生えの証

お話が上手になってきたあひる組さん♪♪担任の言葉かけに対し「イヤ!」と反応することも増えてきました。この時期にみられる発達特徴の一つで、自我が芽生えてきた証なので大切に受け止めています。「〇〇したかったの?」と思いを受けとめたり、「イヤ!イヤ!」の時には選択場面を多く設けたりして自己決定ができるようにしています。二つの物を見比べて選ぶ力も育ってきているので「どっちがいい?」と聞くと、好きな方を選びます。いつもとはいきませんが、このような方法でうまく行動を切り替えられることもあります。ご家庭でも「イヤイヤ!」の場面が増えて困ってしまうこともあるかと思いますが、この時期ならではのお子さんの姿を、温かく受け止めていただけたらと思います。

## お友達だ~いすき!

少しずつ友達への興味が増えてきたあひる組さん。友達がおもちゃで遊んでいたりと、先生と楽しそうにしていたりと、一緒に遊びたそうにしたり、友達のおもちゃを欲しがったり、まねっこをしてみたり…。関わりたい気持ちがある一方で、言葉で上手くやり取りができず、関わり方もまだまだ上手いかず…トラブルに繋がることも多くあります。思いが強くなり、気持ちがぶつかりあったり、手が出たりすることも少なくありません。「ほしかったよね。」「もうちょっと待ってみようか。」などと、子ども達の気持ちを受け止めながら、納得できるような関わりをしています。トラブルも経験の場となるように、やり取りの仕方や関わり方を丁寧に知らせています。

## 上手にやり取りできるかな?

友達への興味が出てくると、『やり取り』が必要となってきます。身振りや言葉で表現することを、友達との関りを通して伝えています。

おもちゃがほしい時には、「貸してって言うんだよ。」と伝えたり、一緒に身振りをしてみたり。相手の子には「いいよ。」「あとでね。」などと、遊びの様子も見ながら、言葉を用いて仲介をしています。

まだまだ言葉の使い分けは難しいと思いますが、少しずつ言葉でのやり取りを促していけるやり取りをしています。

## 9月のねらい

- ◇体調を崩しやすい時期であるため、個々の体調を十分把握し、欲求を満たしながら健康的に過ごすことができる。
- ◇保育者や友達と一緒に歩く、走る、跳ぶなどの全身を使った遊びを楽しむことができる。
- ◇秋の自然物に興味をもち、散歩や戸外を楽しむことができる。
- ◇保育者に手伝ってもらいながら、簡単な身の回りのことを自分でしようとするすることができる。